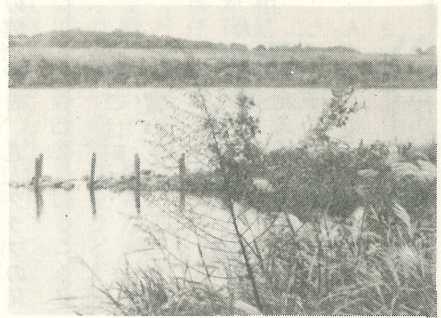


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和50年5月20日発行 No. 134



小島現町長無投票当選 統一地方選挙終わる



任期満了に伴う利根町長選挙並びに利根町議会議員一般選挙は、四月二十日告示され町長については、現職の小島栄一郎氏が無投票で当選し、議会議員については、予定どおり同二十七日午前七時から午後六時まで町内十一箇所の投票所で、参議院(地方選出)議員茨城県選挙区補欠選挙とともにいっせいに投票が行われました。

開票は、午後七時三十分から、中央公民館で行われましたが、その結果は次のとおりでしたのでお知らせいたします。

◇議会議員(定数18)

当 四二五 伊藤 昭三
(無・新・48)

当 四二四・三五一
鈴木よしまさ

鈴木よしまさ



当 三九六・三二八 (無・現・50)	当 三二七 角田 利雄 (無・新・59)	当 三二六 矢沢 利平 (無・現・59)	当 三四二 堀越 彦里 (無・現・52)
当 三〇七 関口 喜一 (無・現・50)	当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六四 石井省一郎 (無・新・54)	当 二二〇 篠崎 正一 (無・現・52)
当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六七 星野 道雄 (無・現・43)	当 二五五 古田 始 (無・元・53)	当 二〇四 藤代 重 (無・新・50)
当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六七 星野 道雄 (無・現・43)	当 二四二 本谷 昌夫 (無・現・60)	次 一八七 山中 文太 (無・新・49)
当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六七 星野 道雄 (無・現・43)	当 二四二 本谷 昌夫 (無・現・60)	無効 六六
当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六七 星野 道雄 (無・現・43)	当 二四二 本谷 昌夫 (無・現・60)	有権者数 六六三七
当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六七 星野 道雄 (無・現・43)	当 二四二 本谷 昌夫 (無・現・60)	投票者数 六〇〇〇
当 二六八 佐々木民三 (無・現・47)	当 二六七 星野 道雄 (無・現・43)	当 二四二 本谷 昌夫 (無・現・60)	投票率 九〇・四〇%

◇参議院議員補欠選挙 利根町開票区

無効 二一八
有権者数 六七三二
投票者数 六〇〇三
投票率 八九・一七%

八四三 高杉みちただ (日本社会党)
四二九九 郡 祐一 (自由民主党)
五四三 富沢ひさお (日本共産党)

写真上

利根町長に無投票で当選した小島栄一郎氏

写真下

正確に迅速に投票を確認する選挙事務従事者とそれを見守る参観人の皆さん

つづいて保存いたしましたよ

社協だより

利根町社協では、近く善意銀行「善銀」を開設したいと考えています。

「善銀」とはなんでしよう

みなさんは、だれもが人のため、社会のためになることをしたいと考えていることと、思いいます。その気持をどんな形であらわしたらよいかと考

えている人が案外多いのではないでしようか。

私たちが社会生活を営むには、ともに支えあつてゆく共同社会体でなければなりません。この気持を社協が窓口となつて善意のとりつぎをして恵まれない人、不自由な人たちを上げまし、さらに青少年の健全育成、老人クラブの発

たばこは町で

買いましよ

たばこ消費税は、町の大きな財源となります。町の財源確保のため、たばこは町のたばこ屋さんで買うようご協力ください。

展など地域全体の福祉の伸立ちとなり、計画的運営によって善意のすれ違いをなくす銀行です。

どんなことをするのでしよ

「善銀」は、ボランティア(自ら進んで事業に参加する人)活動の根拠地です。善意を育て発掘して善意の預託をうけ、預ける側と払出しを受ける側との意志を考えて運営委員会が適切な払出しをいたします。

預託口座の種類

①技能預託 理容、美容、マッサージ、機械修理、講話、演劇、紙芝居、指人形、舞踊音楽、華道、スポーツ、遊びの指導、医療、法律、育児の相談などの奉仕。

②勤労預託 施設などの修理または話相手などの精神的慰問、洗たく、つくろいもの、清掃、看護など。公共施設、道路、公園などの清掃、樹木の手入れ。地域社会福祉活動募金活動、新生活運動、交通安全、献血、ねたきり老人慰問など。

③金品預託 収入の一部、生活改善、冠婚葬祭簡素化で生

じたお金、一円玉募金等。物品は受入れ準備ができてからお願ひします。

④特別預託 温泉、劇場、海の家などの招待、会場、宿舎自動車などの提供。

○払出し 指定される預託は指定のとおり、そのほかは、運営委員にはかり払出しをいたします。

茨城県知事選挙 開票結果

任期満了による茨城県知事選挙は、四月十三日に行われ、茨城県の開票結果は、次のとおりでした。

無効 六四
有権者数 六五九五
投票者数 二九一四
投票率 四四・一九%

二四一 石川 次郎 (日本共産党)
六二 新堀 恵 (無所属)

二一三〇 竹内 藤男 (無所属)
四一七 海野みきを (無所属)

昭和50年度利根町国民健康保険特別会計予算 (事業勘定)

入	単位千円	出	単位千円
1. 国民健康保険税	76,502	1. 総務費	17,806
2. 使用料及手数料	8	2. 保険給付費	157,517
3. 国庫支出金	93,066	3. 保健施設費	3,945
4. 県支出金	186	4. 諸支出金	50
5. 繰入金	7,000	5. 予備費	500
6. 繰越金	3,000		
7. 諸収入	56		
歳入合計	179,818	歳出合計	179,818

(直営診療施設勘定)

入	単位千円	出	単位千円
1. 診療収入	33,286	1. 総務費	23,195
2. 使用料及手数料	117	2. 医業費	9,639
3. 財産収入	2	3. 施設整備費	800
4. 繰入金	3,000	4. 公債費	972
5. 諸収入	1,311	5. 諸支出金	10
		6. 繰上充用金	3,000
		7. 予備費	100
歳入合計	37,716	歳出合計	37,716

一 般 質 問

第一回利根町議会定例会から

鈴木 茂議員

問い 幼稚園設置について

50年度の町政方針として教育、福祉関係を充実してゆくと町長は言われましたが、現在利根町には私立の保育所が3か所あり、約2百40人位は入所することができ、その点は恵まれておりますが、幼稚園は全然無く若い父母の方々はずいとも設置してほしいと強く要望しております。

人口も増加しており、幼稚園の必要性はいうまでもないと思います。町長の考えをお聞きしたい。

町長 幼稚園は、50年度に建設したい。敷地は、布川地区周辺の適地とし、該当地域は利根町全域とする。

なお、教育内容については今後十分検討したいが、既存の保育所の経営を圧迫することなく、一年保育としたい。

問い 農業政策については、

政府も妙案がなく、朝令暮改のありさまですが、公害、味の悪さ等がまんのできなかつた消費者の間で有機農産物、自然の農産物を欲する声が増えてまいりつつあります。こうした消費者の声を反映させ、生産者と消費者直結の農業経営によって一つの活路が見い出せるのではと考えます。利根町の基幹産業であるところの農業経営について営農者の意向も聞き、そうした指導をさせる考えはありませんか。関係課長の方針をお聞きしたい。

石塚産業課長 消費者の間でいわゆる自然食が望ましいという声が聞かれるのは当然のことであるが、病害虫等も相当多く発生している現在、農薬を全然使用しない野菜や果物はできないような状態である。

そこで町では、農業使用適正協議会等を通じて、毎年各農家のご指導を実施しているわけであるが、今後その方針には変りはない。

問い ゴミ処理については、

昭和50年度利根町簡易水道事業特別会計予算

(経常収支)

(単位千円)

収 入	金 額	支 出	金 額
使用料収入	14,546	職員給与費及び賃金	10,167
工事収入	2,570	減価償却費	3,347
新規加入者負担金収入	1,640	借入金利息	1,062
分割納入による負担金	10	備品・旅費・需用費・その他	1,321
分割納入による負担金	10	修繕費	1,560
一般会計からの補助	3,500	動力費	2,280
その他	46	各家庭工事材料費	1,118
		滅菌用薬品費	649
		メーター検針等委託費	758
		予備費	50
収入合計	22,312	支出合計	22,312

(資本収支)

(単位千円)

収 入	金 額	支 出	金 額
資本的収入	0	メーター器購入費	739
		企業債償還金	1,301
収入合計	0	支出合計	2,040

(収入に対し不足する額 2,040千円は、当年度損益勘定留保資金で補てんする)

われまます。関係町村ともはかつて、住民の皆さんに協力をお願いして燃えるゴミは燃して埋めて腐蝕できるゴミは肥料となし、自然に返す運動を徹底するよう毎号の広報等で皆さんに実行をお願いしてはと考えますが、財政の面でも大きな負担となるゴミ処理について担当者の考えと実状をお聞きしたい。

角田保険衛生課長 まず、ゴミ処理の現況であるが、ご承知のように竜ヶ崎市をはじめ牛久町、利根町、河内村の一市三町村、二万一千余世帯、約八万八千四百人を対象とした竜ヶ崎地方じんかい処理組合により収集あるいは処理が行われているが、組合の運営については、関係市町村まちまちで直営や業者委託など統一な段階で業務が行われており、したがってその内容についても完全処理がなされていらないという反省すべき一面

(4)頁へつづく

が残されているのが実情である。

なお、利根町では、直営方式であり、収集車二台と運転手を含めた五人の作業員が布川を中心として、各地区にわたって連日作業を続けておりその内容は、全世帯の約60%という状況である。

幸い、町は町なりにゴミ袋の制定をして処理に当たっているが現時点では苦情も聞かれないようである。

さらに町では、可燃物については、できるだけ自宅処理するよう指導しているが、新年度は、特別事業として不燃物の分別装置の工事をはじめとし炉体の工事、煙突の工事を行って完全処理に協力したい意向である。

篠崎正一議員

問い 工場の誘致について一将来の利根町は、人口を3万としたところの自立型の田園都市を作るんだというが、数社の宅造業者の進出によって、何年か後には人口も3万には達すると思うが、住民の職場としての開発計画に基づいた会社はまだ一社も進出していない。

町長は企業の進出を自然のなりゆきにまかすのか。又、

優遇策を講じて積極的に誘致しようと思うか。

町長 結論から申し上げますと、決してなりゆきにまかせたのではなく、積極的に誘致しようとする姿勢については変らないということを確認の意味で申し述べたいと思います。

私の考えは、あくまで自立型の産業都市建設であり、工場も誘致するし、宅地も造成するし、調和のとれた開発であり、二年前にはある大手の企業を誘致すべく努力を重ねたが、遺憾ながら電力の事情で不調に終わってしまった。

現時点では、金融引締が緩和されないかぎり、利根町ばかりでなく、どの地域でも不可能であると思うが、だからといってこれを放棄するわけではなく、あくまでも積極的に企業を誘致することを考えている。

大塚開発課長 当町では、宅地造成はだいたい目標が済んだので、今後は工場誘致ということに重点をおいて開発をするという基本的な考え方はたびたび町長が言われているとおりである。

現在までに数社が町内に進出しているが、その後は、都市計画及び国土利用計画

の施行によって、その取扱いが複雑化し、加えて総需用抑制のあたりを受けて思うように進行していないが、いちおう立木台地と横須賀台地の二か所を工場誘導地区の指定により、ここに重点をおいて当然公害のない地元雇用の期待し得る工場を誘致したいと考えている。

問い 農業の振興策について一年の町政の主要政策として教育の充実と福祉の向上として農業の振興をあげておるが農業振興の対策としては、特質すべきものは何も行われていないと思う。

自立型の田園都市建設のためには、優秀なる企業の誘致と並んで農業の振興対策は不可欠と思うが。

町長 農業振興策については、あらゆる機会に多くの議員さんから質問を受けておるが、なかなか難しい問題である。

現在は「笛吹けども踊らず」という段階で、せっかく圃場整備を推進しようとしても農業者が応じてくれない。産業者が建設したのも農業対策の一端であるが、基幹産業である農業の振興ということは決しておろそかにせず、今後利根町の農業の振われない問題

点を十分考えて、それを排除しながら農業振興のためのいろいろの方策を考えて行きたい。



万歳橋竣工 新利根川の万歳橋が永久橋に生まれかわりました。利根町の東端から河内村を通って竜ヶ崎市方面へ行くのに重要な役割を果たしています。5月2日竣工。利根町簡易水道のタンクも写っています。

石塚産業課長 農業振興については、今後未整理地区の基盤整備等を重点的に推進したいと考えている。このことは町として積極的に取り組んでいきたいわけであるが、先きほどの町長のお話のとおり受入れ側がなかなか応じてくれないというのが現状である。しかし、今後なおいつそう力を入れて基盤整備を重点的に推進したいと思う。限られた耕地を十二分に活用できるような用・排水路等完備された良好な耕地としてゆくのが農業振興の一つと考えておるのもできるような基盤としたいのが私の日ごろの考えである。

なお、近代化資金の利子補給についても経済委員会等にお計りして善処して行きたいと考えている。

空中防除（農業散布）については、公害の問題があつて不可能である。

!! 行政相談委員に

福田 一氏再任!!

このたび、当町担当の行政相談委員として、福田 一氏が行政管理庁長官から委嘱(再任)されました。

行政相談委員は、国の行政全般について、皆さんがお待ち苦情や要望意見などを聞いて、その改善を図ることを任務としております。

福田 一 行政相談委員は、町内大字押戸一二九七番地にお住いで電話は利根三九七七番です。

- ◎ テキパキやってもらえない
- ◎ 不親切な扱いをうけた
- ◎ 納得できない
- ◎ どうしてよいかわからぬ
- ◎ こうしてほしい
- ◎ などの苦情や相談や意見などをお持ちの方は、気軽に申出てください。
- ◎ 取扱いは無料ですし、自分の名前を秘密にされたい方はご希望にそうよう取扱っていただけます。

生活保護法のあらすじ

生活保護法のもくてき:

保護は、国が生活に困る者に對し、その困る程度に応じ最低限度の生活を保障し、自立を助長させること。

保護のきめ方:

厚生大臣が決めた保護基準(最低生活費)と保護を受けようとする世帯の収入を比較して、保護基準より収入の低い世帯が受けられる。

保護の種類:

- (1) 生活扶助
- (2) 教育扶助
- (3) 住宅扶助
- (4) 医療扶助

- (5) 出産扶助
 - (6) 生産扶助
 - (7) 葬祭扶助
- 保護を受けるときの世帯: 保護は、世帯を単位として行う。
- 同じ住居の中に生活を同一にしているときは、一つの世帯として取扱う。
- 保護を受けるときの資産: 保護は、生活に困る者が、利用できる資産、能力、扶養義務、他法他施策等あらゆるものを最低生活のために活用すること。

※あらたに資産を取得することは認められない。

皆さんつぎの

ことはすぐに

お届けください!!

生活に困っているとき保護を受けることは、国民の権利です。ですから何も遠慮することはありません。

しかし、保護を受けている者は、いろいろと守っていただくことや、おやりしていただくことがあります。

まず、からだに故障のない者は、はたらいで収入をあげることにつとめなければなりません。

※くわしいことは、民生委



員が役場の厚生課でお尋ねください。

電柱マメ知識

電柱には、トランスや開閉器を取りつけた役柱、配電線の行きどまりにある引きどめ柱、電柱をささえる支柱などがあります。

電柱には、木柱とコンクリ

ト柱がありますが、その寿命は木柱で約15年、コンクリート柱で約50年です。

○電柱のうちコンクリート柱の長さは普通12~16m、木柱は7~16mです。そしてそのまが土の中に埋まっています。

○電柱は風速40~50mの台風や関東大震災くらいの地震では倒れません。

5月の空

晩春から初夏へ移りかわる5月は新緑の季節です。青葉の中を泳ぐコイノボリは5月と男の子を象徴する風物詩でしょう。

ヨーロッパでは、3月の風4月の雨、5月の花という言葉があるように、5月は花の月として毎年待ちこがれています。サクラの花で代表されるわが国では、4月を花の季節とされ、5月は若葉の季節とされてきました。

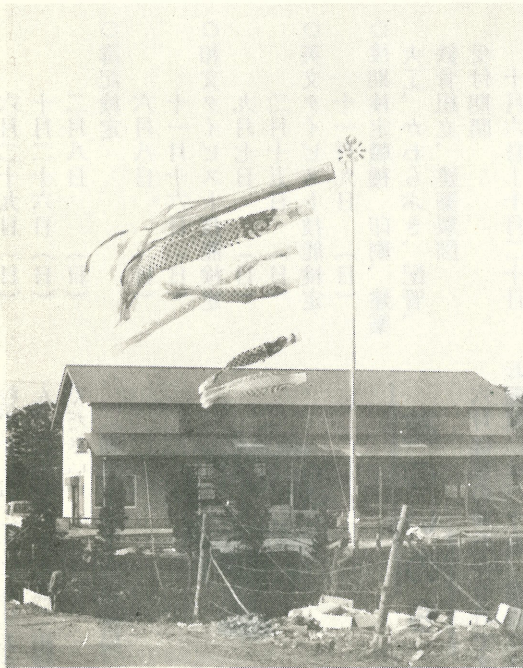
あらたふと青葉若葉の日の光 芭蕉

【上の写真は立木で撮ったものです】

利根町人事

【新採】 四月一日

教育委員会 石川いる (布川小学校調理士)



商工会だより

総会は五月二十九日です

会員のみなさんの出席をお願いいたします。

源泉徴収は新税額表で算出

四月の給与支払から新しい税額表を使って正しい源泉事務を行います。

改正点

- 基礎控除 二十六万円
- 配偶者控除 二十六万円
- 扶養控除 一般二十六万円
- 扶養控除 老人三十二万円
- 障害者控除 一般二十万円
- 障害者控除特別二十八万円
- 老年者控除 二十万円
- 寡婦控除 二十万円
- 勤労学生控除 二十万円
- 主婦のパート収入 年間収入が七十万円以内ならば、その主婦は夫の配偶者控除対象者となります。当初七十万円を超えるとみていた

パート収入が年の中途で七十万円以内であることが確実に

なれば、夫は扶養異動申告書を企業に提出して配偶者控除を認めてもらう手続きをしてください。逆に七十万円を超えることが確実になれば、扶養親族から除外してもらってください。

○事業主は、源泉税額が0であっても従業員に支給した給料総額を納付書に記入し、税務署に報告することになります。

一般の人：翌月の十日まで
特例の人：一月～六月分を七月十日まで
七月～十月分を七月～十月日まで
一月十日まで

昭和五十年各種検定の案内

○簿記検定
六月二十九日(日)
十月二十六日(日)
二月八日(日)

簿記検定

六月二十九日(日)
十月二十六日(日)
二月八日(日)

○和文タイピスト技能検定
十一月十六日(日)

○英文タイピスト技能検定
九月七日(日)
二月十五日(日)
十一月九日(日)

○後期検定職種 印刷、建築
大工、かわらぶき、配管、
鉄骨組立、建築製図

受付期間
十月六日～十月二十日

融資限度額の改正(国民金融公庫)

- 普通貸付一、〇〇〇万円
- 経営改善貸付二〇〇万円(運転資金は一〇〇万円)
- 食品貸付一、八〇〇万円
- 公害貸付一、八〇〇万円
- 環衛貸付一、八〇〇万円(一般貸付)



むずかしいことはありません。ご希望のかたはご相談ください。
(利根町商工会事務局)



花のいのち

六月は花のゆたかな月です。お部屋にはバラを、窓辺にはアイリスを、ボタン、シヤクヤク、キクのつぼみの幾重にも重なった花びらがほどけてゆく、花の命の美しさ。お部屋の中の急な暑さが半開きのまま首をうなだれてしまうこともあるこのごろですが、気がついたらもういちど花の命をとりもどしてやってください。

やり方は簡単です。花から五センチぐらいで茎を切り、冷たい水の中でチョキンチョキンと何度も水切りをくり返して、ガク近くまで切り進んだら、水を入れたガラスばちに放ちますとみる間に花びらを開きます。これでまたしばらくのしほも伸ばせます。

町勢 (昭和50.5.1現在)	
世帯数	2,171
人口	9,581
	{ 男 4,693 女 4,888 }
発行所	利根町役場
編集	利根町報係
電話	利根 (029768) 2211, 2212, 2213, 3733
印刷	倉沢印刷株式会社

広報文芸

俳句：大房 坂本 さちを
代掻きて終る天皇誕生日

田植機に田植機の早苗かな
暮れ果てて手許の暗き田植かな
ふるさとや星の数ほど鳴くかはづ